

もうすぐ阿波おどり 8月12日(木)～15日(日)

入場券は7月1日からコンビニやインターネットなどで販売

阿波おどりの入場券は、全国のコンビニエンスストアやインターネットなどで購入できるようになります。

コンビニ・電子チケットぴあ店舗での販売

▶販売期間＝7月1日～観覧希望日の3日前までの10:00～23:30 ▶販売場所＝サンクス、セブンイレブン、ファミリーマート、電子チケットぴあの店頭 ▶一度に購入できる枚数＝1人1公演12枚(前夜祭・選抜阿波おどりは5枚)まで

電話予約による受け付け

▶販売期間＝7月1日～観覧希望日の6日前までの10:00～23:30 ▶購入方法＝電話で予約後、予約日を含めた3日以内にサンクス、セブンイレブン、ファミリーマート、チケットぴあ店舗で代金と交換 ▶一度に購入できる枚数＝1人1公演12枚(前夜祭・選抜阿波おどりは5枚)まで

受付電話番号

- 7月1日発売初日のみ専用特設電話
〈演舞場〉……………0570-02-9991
〈前夜祭・選抜〉……………0570-02-9992
 - 7月2日以降通常予約……………0570-02-9999
(音声自動応答予約システム)
 - Pコードでの予約専用……………0570-02-9966
- ※これらの電話番号は、一部の携帯電話・

PHSからはご利用できません。
※Pコード：市役所前＝602-846/藍場浜＝602-847/紺屋町＝602-848/南内町＝602-849/アスティとくしま＝602-850/文化センター＝602-851/郷土文化会館＝602-852

インターネットでの販売

▶販売期間＝7月1日10:00～観覧希望日の3日前までアドレス＝http://www.awaodori-kaikan.jp/awaodori/ ▶購入方法＝クレジットカード決済(観覧希望日の10日前まで。入場券は郵送)かファミリーマート、電子チケットぴあ店舗にてお引き取り ▶一度に購入できる枚数＝1人1公演6枚(前夜祭・選抜阿波おどりは5枚)まで

JR四国・西日本の主要駅(徳島駅など)で販売

▶販売期間＝7月1日10:00～観覧希望日の7日前まで ▶販売場所＝みどりの窓口やワープ支店等 ▶一度に購入できる枚数＝1人1公演12枚(前夜祭・選抜阿波おどりは5枚)まで

当日券の購入方法

有料演舞場：▶販売期間＝8月12日～15日10:00～15:00 ▶販売場所＝徳島駅前阿波おどり総合案内所
前夜祭・選抜阿波おどり：▶販売期間＝当日各公演前 ▶販売場所＝各会場窓口

有料演舞場は2部入れ替え制&指定席

市役所前・藍場浜・紺屋町・南内町の各有料演舞場は、2部入れ替え制(1部：18:00～20:00 2部：20:30～22:30)に変わります。また、座席は、5分割し、中央部をS指定席、その両外側をA、B指定席、両端のブロックを自由席(C・D席)とします。各座席ごとの入場料金は右表のとおりで、1部・2部同額です。

演舞場座席表				
C自由席	A指定席	S指定席	B指定席	D自由席
◀◀おどり進行方向				
C自由席	A指定席	S指定席	B指定席	D自由席

席名	前売り料金	当日料金
S指定席(オレンジシート)	1,800円	2,000円
A・B指定席(グリーンシート)	1,500円	1,700円
C・D自由席(ブルーシート)	1,000円	1,200円

※3歳以上の方は有料です。(3歳未満の方は無料ですが、膝の上で抱えてください)

前夜祭・選抜阿波おどりにも指定席を導入

有名連のショーアップした豪華な阿波おどり、前夜祭(8月11日)・選抜阿波おどり(8月12日～15日)にも指定席を導入します。開演時間・入場料金は下表のとおりです。

会場	第1部	第2部	第3部	区分	前売り料金	当日料金
前夜祭(8/11) アスティとくしま	13:00～	16:00～	19:00～	指定席	2,000円	2,200円
				自由席	1,500円	1,700円
選抜阿波おどり(8/12～15) 徳島市立文化センター	11:30～	13:30～	16:00～	指定席	1,800円	2,000円
				自由席	1,300円	1,500円
選抜阿波おどり(8/12～15) 徳島県郷土文化会館	-	13:30～	16:00～	指定席	1,800円	2,000円
				自由席	1,300円	1,500円

※3歳以上の方は有料です。(3歳未満の方は無料ですが、膝の上で抱えてください)

【問い合わせ先】 徳島市観光協会 (☎622-4010)

あなたの職場の福利厚生をお手伝い 徳島市勤労者福祉サービスセンター

徳島市勤労者福祉サービスセンターは、大企業と中小企業間の福利厚生の格差を是正するために、国と市町村が協力(助成)して設立したものです。

センターは会員制ですが、管理運営費や事務費などは公的な助成金で賄い、会員の皆さんからの会費は、会員や事業所の福利厚生に有効に使われます。

【加入資格】

徳島市内の中小企業で働く人(事業主を含む)と、徳島市在住で、市外の事業所にお勤めの人。

原則として、事業所単位での加入となりますが、市外の事業所にお勤めの方は、

個人で加入することができます。会費は1人あたり毎月1,000円が必要です。

【サービスの内容】

- ◆人間ドック・健康診断補助
- ◆映画鑑賞費
- ◆旅行宿泊費補助
- ◆眼鏡・コンタクトレンズ購入補助
- ◆24時間無料電話健康相談ダイヤル
- ◆ハウエイカード購入補助
- ◆ゴルフ場割引
- ◆結婚・動機・出産などのお祝い金
- ◆死傷年金
- ◆風水害・火災などの災害見舞金
- ◆病気・けがなどによる休職見舞金
- ◆全国の温泉や宿泊施設での割引
- ◆県内の宿泊施設やショッピングの割引

【問い合わせ先】 徳島市勤労者福祉サービスセンター (☎611-3322)、商工労政課 (☎621-5225)



水害に備えて樋門を点検(津田海岸町)

水害・土砂災害への備えは万全ですか

一瞬にして命や大切な財産を奪う、水害や土砂災害のほとんどは、長雨や大雨が引き金となって発生しています。

災害による被害を最小限にとどめるには、わたしたちの家の周りの危険箇所を確認し、効果的な備えをしておくことが大切です。

家の周りを点検しましょう

自宅の周りでは、窓や屋根、雨どい、側溝、擁壁などを点検し、壊れているところがあれば早めに修理しましょう。

また、地域で洪水やけがれが予測される危険箇所をあらかじめ把握しておく

ことも重要です。情報収集が防災対策の要です。テレビやラジオからの気象情報をはじめ、消防、警察、行政機関などからの情報に注意しましょう。

携帯ラジオ、懐中電灯、衣類、非常食、飲料水、毛布、救急用品、ライター、ろうそく、現金、貴重品などが考えられます。

生ごみをたい肥に 電気式生ごみ処理機の購入費を補助します



台所から毎日出る生ごみは、家庭から出る燃やせるごみのおよそ30%を占めています。この生ごみをたい

肥化し、家庭菜園やガーデニングに使えば、有機肥料として野菜や草花が良く育つだけでなく、ごみを減らすことができます。徳島市では、生ごみをたい肥にできる電気式生ごみ処理機の購入費を補助しています。

【補助金額】 購入金額の2分の1。限度額は3万円。補助台数 500台(1世帯につき1台限り)

【対象機種】 微生物分解方式か乾燥方式の家庭用電気式処理機。ただし、市内の取扱店で購入するものに限り。

【申し込み方法】 はがきに「電気式生ごみ処理機購入費補助希望」と明記のうえ、住所・世帯主の名前(ふりがな)・生年月日・電話番号を記入し、生活環境課(〒770-8571 幸町2-15)へ。

※市内の取扱店以外で購入したり、「承認決定通知書」を受け取る前に購入した場合は、補助金を交付できません。

INFORMATION

募集

食生活ダイエット相談

対象は40歳以上の市民。保健センター栄養相談室（沖浜東2 ふれあい健康館2階）で。▷7月7日(水)=コンピューターによる食生活診断▷7月21日(水)=個別相談。いずれも13:00~17:00。1人1時間。定員は各日先着4人。両日でも1日だけでも可。また、3人までのグループでも可。
 電話で保健センター(☎656-0531)へ。

インテリアスクール

下表のとおり、徳島市立木工会館（福島1）3階会議室で。いずれも18:30~20:30。対象は市内在住または在勤の人。30人（先着順）。参加費は3,500円。

回	実施日	テーマ	講師
1	7月8日(木)	インテリア計画	岡本英昭
2	7月15日(木)	インテリアエレメントの選び方	同
3	7月22日(木)	家具のデザインから製作	吉原 正
4	7月29日(木)	リノベーション計画	吉村直子
5	8月5日(木)	住宅設備機器	兼間至公
6	8月19日(木)	建築構造	佐藤賢治
7	8月26日(木)	インテリア構法	兼間至公
8	9月2日(木)	室内環境	兼間至公
9	9月9日(木)	建築法規	徳島建築業
10	9月16日(木)	バリアフリーの住まいづくり	中村正則

*テーマや講師は、一部変更する場合があります。

7月8日(木)までに、電話で徳島市立木工会館(☎622-9625)または(徳島市地産産業振興協会 ☎626-2453)へ。

ジュネス徳島短期講座

7月~9月に下表のとおりジュネス徳島(福島1 勤労青少年ホーム)で開催。対象は、市内在住・在勤の40歳までの人(学生は除く)。先着順。ダンス以外の講座は別に教材費が必要。

講座名	曜日	回数	定員	受講料	時間
スピードクッキング	月	8	21	1,440円	18:30~20:30
エアロビクス	月	9	30	1,620円	19:00~20:30
らくらくクッキングA	火	8	21	1,440円	18:30~20:30
ヒップホップダンス	水	9	30	1,620円	19:00~20:30
ゴスペル	水	7	30	1,260円	19:00~20:30
らくらくクッキングB	木	8	21	1,440円	18:30~20:30
J-POP&エアロ	木	9	30	1,620円	19:00~20:30
ビーズアクセサリー	金	2	15	360円	18:30~20:30

6月18日(金)以降の17:30~20:30(日曜日を除く)に、直接ジュネス徳島(福島1 ☎652-7914)へ。電話申し込み可。

エアロビクスとJ-POP&エアロの両方は受講できません。

薬膳料理講習会

6月30日(水)9:30~12:00ふれあい健康館(沖浜東2)2階調理実習室で。講師は浜本通恵さん。定員30人(抽選)。材料費500円。
 ハガキまたは備えつけの申込用紙に住所・名前・年齢・電話番号を記入し、6月23日(水)(必着)までに、ふれあい健康館ボランティア「薬膳料理講習会」係(770-8053徳島市沖浜東2-16 ☎657-0190)へ。

ガラス工芸体験観光

7月4日(日)徳島ガラススタジオ(勝占町中須)で。▷吹きガラス体験=9:30~11:45。対象は高校生以上。参加費2,500円。6月20日(日)10:00から電話受け付け。先着6人。▷サンドブラスト体験=13:00~17:00。参加費1,000~1,500円。当日受け付け(15:00まで)。
 徳島ガラススタジオ(☎669-1195)

放送大学の10月入学生

テレビ・ラジオで大学教育を行う文部科学省・総務省所管の正規の4年制大学。募集期間は8月31日(火)まで。
 放送大学徳島学習センター(☎602-0151)、社会教育課(☎621-5417)

催し

男女共同参画週間中の人権擁護委員による1日相談

6月23日(水)13:00~16:00。徳島県男女共同参画プラザ「はばたき(そごう8階)」で。男女共同参画に関する1日なんでも相談所を開設。相談は無料。
 人権推進課(☎621-5169)、徳島地方事務局(☎622-4894)

さざなみ朗読会

6月19日(土)13:30~15:00ふれあい健康館(沖浜東2)1階きつかけ空間で。「母」をテーマにした文学作品の朗読。参加は無料。

グリーティングハートコンサート

6月20日(日)13:30~15:00ふれあい健康館(沖浜東2)1階きつかけ空間で。テーマは「和楽器を楽しもう」。参加は無料。
 いずれも、ふれあい健康館ボランティア(☎657-0190)

ガラス工芸ミニワークショップ

6月20日(日)13:30~16:30(受付は16:00まで)。シビックセンター3階ロビーで。父の日にちなんで絵柄やメッセージを彫り込んだビーズジョッキをサンドブラストで制作。対象は小学生以上。材料費1個800円。

徳島市文化振興公社(☎626-0408)

お知らせ

防犯灯電料金助成申請の受け付け

町内会などが維持管理する防犯灯の電料金助成申請を受け付け。場所と時間は下表のとおり。

日時	9:30~11:30	13:30~15:30
6月15日(火)	佐古コミセン	国府コミセン
6月16日(水)	酒北コミセン	川内公民館
6月17日(木)	昭和コミセン	勝占東部コミセン
6月18日(金)	上八万支所	入田コミセン
6月21日(月)	清東コミセン	沖洲コミセン
6月22日(火)	加茂コミセン	応神コミセン
6月23日(水)	加茂名コミセン	南井上コミセン
6月24日(木)	東富田コミセン	津田コミセン
6月25日(金)	西富田コミセン	八万中央コミセン
6月28日(月)	勝占中部コミセン	多喜良中央コミセン
6月29日(火)~7月30日(水)	9:00~12:00/13:00~15:30 市役所1階 市民生活課(7月12日(木)まで) 国際視察コーナー(7月13日(火)~)	

対象となる要件、必要書類など詳しくは、市民生活課(☎621-5130)へ。

乳がんの検診が変わりました

平成16年度から乳がん検診は、2年に1度の隔年受診となりました。検診方法は、従来の視触診に加え、乳房エックス線検査を取り入れた併用検診となります。
 今年度の対象者は、昭和40年3月31日以前に生まれた女性で、6月下旬に通知する受診整理券に住所・氏名などが印字されている人(印字されていない人は来年度受診可)。受診できる医療機関を「広報とくしま7月1日号」などで確認し、予約のうえ10月31日までに受診してください。

保健センター(☎656-0530)

健康手帳をご活用ください

健康診査の結果や血圧・体重・受講した健康教育などが記録でき、健康管理に役立つ手帳を交付します。対象は40歳以上の市民。先着600人。費用は無料。

希望する人は、保健センター(沖浜東2ふれあい健康館3階)へ直接取りに来てください。なお、郵送を希望する場合は、電話でお申し込みください。
 保健センター(☎656-0531)

建設工事などの業者登録受け付け

徳島市の競争入札に参加を希望する業者の登録申請を次のとおり受け付けます。ただし今回は追加受付のため、すでに登録されている場合は、登録の必要はありません。
 【建設工事など】対象は、県内に主たる営業所を有する建設業者、建設コンサルタント、用地取得にかかる業務を行う業者。有効期間は10月1日から平成17年9月30日まで。申請受け付けは7月1日(水)~14日(火)。

【推進工事・解体工事】対象は、市内に主たる営業所を有し、平成16年度の徳島市の競争入札参加資格者名簿に登録されているなどの条件を満たしている業者。有効期間は8月1日から平成17年7月31日まで。申請受け付けは7月8日(水)~16日(金)。

監理課(☎621-5326)

農地・経営等地区相談を開催

農地や農業経営に関する身近な悩み・疑問などについて、農業委員と事務局職員が情報提供やアドバイスなどを行います。
 対象は、実施地区に居住する農業者とその家族。日程は下表のとおり。場所は実施地区のJA各支所で。

月日	時間	9:30~11:00	11:00~12:00	13:00~14:00	14:30~15:30
7月2日(日)	多喜良地区	勝占地区	八万地区	清東地区	
8月6日(金)	加茂地区	加茂名地区	上八万地区	入田地区	
9月3日(日)	不動地区	応神地区	川内地区		
10月1日(日)	国府地区	南井上地区	北井上地区		

なお、農業委員会事務局でも随時相談を受け付けています。

農業委員会事務局(☎621-5394)

B&G海洋センタープール(論田町)本日オープン

営業時間は10:00~17:00。期間は9月15日(水)まで。屋根付きなので、雨天時でも利用可。入場料は高校生以上230円、小・中学生110円、3歳~幼児50円(いずれも30人以上は団体割引あり)。小学3年生以下は保護者同伴。

B&G海洋センタープール(☎663-3633)
 B&G海洋センター体育館(☎662-4535)

シルバー人材センター入会説明会は毎月第2水曜日

徳島市シルバー人材センターでは、高齢者におさわししい仕事をお話しています。入会案内説明会は毎月第2水曜日14:00~同センター(助任本町4-34)で開催。市内在住のおおむね60歳以上で、入会を希望する人は説明会へ。
 徳島市シルバー人材センター(☎653-6262)

徳島城博物館臨時休館

特別展終了にともなう作業のため、6月29日(火)、30日(水)は臨時休館します。
 徳島城博物館(☎656-2525)

7月2日市立葬斎場は休み

火葬炉の全面保守点検および場内の一斉消毒のため、7月2日(金)は休みます。
 市立葬斎場(☎665-0429)

6月は市・県民税第1期分の納期月です

いきいき 7月の講座

徳島学遊塾の新講座

7月に開催する徳島学遊塾は右表のとおりです。受講は無料(ただし、材料費が必要な講座あり)。

【申し込み方法】[要申込]とある講座は事前の申し込みが必要。往復はがきに希望の講座名、住所、名前、電話番号、返信あて名を記入し講座開催日の10日前(必着)までに学遊塾運営センター(〒770-8053 沖浜東2丁目16 ふれあい健康館内 ☎657-0194)へ(はがき1枚につき1講座)。電話での申し込みはできません。応募多数の場合は抽選となります。なお、申し込みの必要のない講座は、当日、直接集合場所へお越しください。

日時	テーマ	集合場所	対象・定員
7月3日(土) 13:30~15:30	生活習慣病・補食について [要申込]	ふれあい健康館 調理実習室	30人。エプロン
7月3日(土) 13:00~16:00	災害事故等の救急法を学びます [要申込]	ふれあい健康館 ホール	30人。タオル・上履き
7月10日(土) 13:00~16:00	七宝焼の基本とブローチの製作 [要申込]	ふれあい健康館 創作活動室	24人。エプロン・ティッシュ・20cm四方のガーゼ・材料費1,000円
7月10日(土) 13:30~14:30	阿波踊りを学ぶ	酒北公民館	踊りやすい服装
7月13日(火) 9:30~12:30	酒北を巡る	酒北公民館	ウオーキングの可能な服装。雨具、筆記用具、弁当(自由)
7月13日(火) 13:30~15:30	簡単リフォーム [要申込]	ふれあい健康館 第二会議室	20人。はさみ・新聞紙3枚・筆記用具・着物
7月24日(土) 13:30~15:30	藍の生薬染め [要申込]	ふれあい健康館 創作活動室	20人。材料費350円
7月25日(日) 9:00~12:00	木工遊び	津田木材団体内 体育館	子どもと保護者対象。軍手・水筒
7月27日(火) 13:30~16:00	楽しい陶芸~壁掛けを作る①~ [要申込]	ふれあい健康館 創作活動室	24人。8月10日の楽しい陶芸に参加できる人。材料費500円。
7月31日(土) 13:30~16:00	型押しのスカーフ [要申込]	ふれあい健康館 創作活動室	24人。エプロン、染色用手袋、新聞紙、タオル。材料費1,000円

徳島市立考古資料館 受講生募集

ふれあい考古学教室

~古代の土器づくり~

【とき】◆第1回「土器づくり」=▷1班:7月25日(日)▷2班:8月1日(日)。いずれも13:00~17:00
 ◆第2回「土器焼き」=両班とも8月22日(日)13:00~17:00

【ところ】徳島市立考古資料館(国府町西矢野)

【対象】小学3年生~中学1年生とその保護者

【定員】各班25組50人(先着順)

【受講料】2人で2,000円(粘土代含む)

【申し込み方法】所定の用紙に記入し、受講料を添えて、直接徳島市立考古資料館(国府町西矢野 ☎637-2526)へ。

参加者募集

夏休み子ども・家族ふれあい教室



中央公民館では体験学習を通じて、子ども同士や家族相互の触れ合いなどを図るため、下表の各教室を開催します。一人2教室まで受講できます。

Table with columns: 教室名, 教室日, 時間, 定員, 主な準備物. Lists various activities like sports, drawing, and crafts.

【対象】市内の小学3年生(6年生(家族教室はその家族も)) 子ども教室Ⅱ1人2千円。家族教室Ⅱ保護者と子どもの2人で3千円。材料費などは別途必要。【開催場所】中央公民館は...

※受講の可否は、後日、はがきで通知します。正式な申し込みの受け付けは、7月11日(日)9:00~12:00に中央公民館7階で行います。当選はがきと受講料をご持参ください。

いっき いっき とくしま 59 昨年秋から、毎月1、2回、徳島市シビックセンター5階の活動室を利用して、勉強会を開いている人たちがいます。『かがやく』教養講座の皆さん、主婦や現役を退いた人たちを中心に結成されたグループです。同会では、毎回テーマに沿った専門分野の講師を招き、政治・経済から話し方のコツなどの暮ら

「かがやく」教養講座

高速で進む社会のさまざまなまを学ぶ

「かがやく」教養講座の皆さん、主婦や現役を退いた人たちを中心に結成されたグループです。同会では、毎回テーマに沿った専門分野の講師を招き、政治・経済から話し方のコツなどの暮ら



税について学ぶ教養講座の皆さん=シビックセンター=

しに至るまで、さまざまな内容を学んでいます。例えば、初回テーマは「暮らしの中の日本経済。次いで「全国の対比で見た徳島三枝子さん。『家庭の中ばかりにいると社会との接点がなく、どんどん視野が狭くなるよいうな気がして』10数年前から、個人的に講演会や学び

い」と実感し、周囲の仲間と呼びかけ、学習テーマを自ら選び、企画する会員制の勉強会をスタートさせたと言います。新聞などでも有志を募り、現在のメンバーは約30人の男女半ばは約30代の構成だそう。

ふれあい健康館 夏期特別講座 受講生募集

【対象】市内に在住、または在勤、在学の人。ただし、小学3年生以下は保護者同伴のこと 【申し込み方法】はがきに希望講座名・住所・名前(ふりがな)・年齢・電話番号を書き(一枚につき1講座。連名は不可)、6月26日(土)(必着)までに生涯福祉センター(〒770-8053 沖浜東2丁目16)へ。なお、ふれあい健康館のホームページ(http://www.city.tokushima.tokushima.jp/fureaikankokan/)の申し込みフォームからも申し込みができます。応募多数の場合は抽選となります。

Table with columns: 講座名, 講師, 開催日, 時間, 定員, 受講料. Lists various summer courses like watercolor, hula, and martial arts.

【問い合わせ先】生涯福祉センター ☎657-0190

まちづくりモニター勉強会を開催

平成16年度第1回



メモを取りながら熱心に話を聞くモニターの皆さん

徳島市が市民から、市政に関する意見をもらうために設置しているまちづくりモニターの勉強会を徳島市市民活力開発センターで開催しました。今回の勉強会では、徳島

市が進める「市民と行政の協働による市政運営」や「NPOへの支援施策」をテーマに取り上げ、まず、徳島大学講師 矢部拓也さんが「いま、なぜ市民協働なのか」と題し、日本社会に市

市が進める「市民と行政の協働による市政運営」や「NPOへの支援施策」をテーマに取り上げ、まず、徳島大学講師 矢部拓也さんが「いま、なぜ市民協働なのか」と題し、日本社会に市

市では、同モニター事業として、今年度中にと2回程度、勉強会や施設見学などを行い、ご意見をいただいでいく予定です。 【問い合わせ先】 広報広聴課 ☎(625)5091

NPO支援の考え方や方策を学ぶ

民協働の動きが出てきた背景について分かりやすく話しました。 次いで、NPO法人徳島共生塾 一步会理事長・新開善一さんが、当事者の立場から「協働を進めるために必要な支援」について具体的な事例を挙げながら述べ、「NPOの活動は、市民に理解してもらえらるような内容でなければなりません。また、協働を進めるには、NPOへの段階に応じた行政の支援も必要です」と強調しました。

市では、同モニター事業として、今年度中にと2回程度、勉強会や施設見学などを行い、ご意見をいただいでいく予定です。 【問い合わせ先】 広報広聴課 ☎(625)5091